

# 市政を問う



14人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。

内容は要約して9～22ページに掲載しています。

なお、議事録は香美市ホームページ上にアップします。<https://www.city.kami.lg.jp/site/gikai/>

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
西村 剛治	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市長就任1年目の総括</li> <li>2. 行政内で専門性を高め、戦略的なデジタル化推進を</li> <li>3. 香美市の目指す学園都市のすがた</li> <li>4. 地域と学校の防犯、安全</li> <li>5. 観光地域振興と防災の取り組み</li> <li>6. 公共施設の管理計画</li> </ol>	中平 麻衣	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 児童クラブの運営と安全性</li> <li>2. まちなかにシェアオフィス・コワーキングスペースの建設を</li> </ol>
山崎龍太郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域おこし協力隊</li> <li>2. 市有財産の管理、活用</li> <li>3. 本庁駐車場</li> <li>4. 土佐山田スタジアム</li> </ol>	森田 雄介	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域マネー先進地として</li> <li>2. 高等学校等奨学金の今後</li> <li>3. マイナンバーカードと保険証</li> <li>4. 地域事業者を守る取り組み</li> </ol>
舟谷 千幸	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主体的なフレイル予防</li> <li>2. 美術館収蔵庫を早期に</li> <li>3. 市街化調整区域</li> </ol>	濱田百合子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. G7首脳広島ビジョン</li> <li>2. がん検診</li> <li>3. 再生可能エネルギー導入促進に関して</li> <li>4. 孤独・孤立対策を</li> </ol>
山崎 晃子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナウイルス感染症</li> <li>2. 農福連携</li> <li>3. 物部町の振興策</li> <li>4. カミカ</li> </ol>	公文 直樹	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災対策</li> <li>2. 若藤保育園の活用</li> <li>3. 老人憩の家におけるDX推進</li> </ol>
西山 潤	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民の歯と口の健康を守る取り組みを</li> <li>2. 片地・楠目地域の交通安全対策を</li> <li>3. 香美市提案型市民役事業の活用</li> </ol>	村田 珠美	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自転車運転の安全対策</li> <li>2. 文化ホール・地域交流施設</li> </ol>
比与森光俊	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通学路の安全対策</li> <li>2. 山田町道路元標とは</li> <li>3. 誰もが投票しやすい環境</li> </ol>	笹岡 優	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 森林資源を生かす戦略を</li> <li>2. 少子化対策子育て支援の核</li> <li>3. 市民の個人情報保護と管理</li> <li>4. 地球温暖化対策</li> </ol>
利根 健二	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民に対する対応</li> <li>2. 介護認定のスピードアップ</li> </ol>	山崎 眞幹	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. シティセールス</li> <li>2. 教育振興基本計画と推進官</li> <li>3. やなせたかし記念館のあるまちづくり</li> <li>4. 協働のまちづくり</li> </ol>

市の公共施設は「総合管理計画」と「個別施設計画」を基に維持管理を行っているが、予算が付かず計画の形骸化が危惧されている。施設管理の姿勢を問う。

問 「個別施設計画」の第1期マネジメント期を終えている。計画の更新と公開の予定は。管財課長 第1期マネジメント期の進捗状況等は、施設所管課からの情報を集約し管理している。その情報を第2期マネジメント期以降に反映させていくことをもって、計画更新



香北B&G海洋センター



さくらてんし  
©やなせたかし

問 利用継続の可能性はあるのか。生涯学習振興課長 継続は厳しいと思われる。

生涯学習振興課長 パブリックコメントを参考に、社会体育施設運営審議会等で協議する。

問 管理棟の老朽化判定はA（良好）であり、市民の声を聞きながら選択肢を模索すべきである。今後の検討はどのように進めるのか。

生涯学習振興課長 適正に管理できていた。

問 市民プール「香北B&G海洋センター」の廃止を前提に提案された経緯は。生涯学習振興課長 プールの老朽化に伴う改修が必要だが、利用状況等を鑑み、廃止を検討するべきと考えた。

問 市民プール「香北B&G海洋センター」の廃止を前提に提案された経緯は。

問 市内の子ども達に対して、どのような取り組みをしていくか。教育長 「よってたか

問 市内の子も達に對して、どのような取組みをしていくか。教育長 「よってたか



西村 剛治  
(無会派)

Q 香北B&G海洋センター廃止は  
A 老朽化で廃止を検討

の扱いとしている。内容は計画本編に大幅な変更が生じた場合にはホームページ上で公開し、冊子の作成は予定していない。

問 施設は平成24年度に大規模修繕を行った

問 管理棟の老朽化判定はA（良好）であり、市民の声を聞きながら選択肢を模索すべきである。今後の検討はどのように進めるのか。

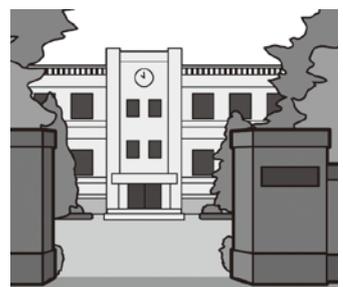
問 短期目標と十年先に目指す学園都市像は。市長 短期目標の一つ目は、山田高校への進学率向上と大学までの継続的な学びの構築であり、二つ目は、大学・大学生との交流である。

問 市外の多くの学生や生徒に香美市を選んでもらうためには、まちづくりの視点も重要。地域と共に盛り上げていくために、市民や地域団体などが参加する「学園都市づくり会議」を設けてはどうか。市長 まずは教育委員会に配置した推進官2人に市長部局との橋渡しをお願いして、連携を深め、香美市を学園都市としてPRしていく。

問 市民プール「香北B&G海洋センター」の廃止を前提に提案された経緯は。生涯学習振興課長 プールの老朽化に伴う改修が必要だが、利用状況等を鑑み、廃止を検討するべきと考えた。

問 市民プール「香北B&G海洋センター」の廃止を前提に提案された経緯は。

Q 学園都市づくり  
A 推進官、教育委員会と連携



Q 地域おこし協力隊の人材確保を

A 慎重に検討していく



山崎龍太郎  
(日本共産党)

た。今後は参加を促していききたい。

問 産業振興等、地域の活性化につながる地域おこし協力隊員の募集を広げるべきでは。

定住推進課長 令和3年度に1件交付実績がある。

問 本補助金制度の対象を広げていくべきでは。

定住推進課長 当該起業支援制度は地域おこし協力隊のみ要綱に定めている。

問 人材確保の点からも活動費をアップすべきでは。

定住推進課長 市全体の方針等に従い慎重に対応する。

問 地域おこし協力隊員の研修会への参加状況は。

定住推進課長 過去に県の研修への参加実績はあるが、積極的な参加にはなっていない。



森林軌道跡ウォーク

問 協力隊員の定住の実績は。

定住推進課長 5人中、4人が定住している。

問 本事業について先進自治体の調査は。定住推進課長 検討する。

Q 本庁駐車場の改修は

A 一体的に整備を行う

本庁舎ウッドデッキ改修工事、急速充電器設置工事が予定されている。

問 事業の詳細を。

管財課長 本庁舎ウッドデッキ改修工事は、主に駐輪場等として、本庁舎南側スペースと一体的に整備を行う予定である。急速充電器設置工事は、市役所敷地内に5キロワット相当の急速充電器1基を設置予定である。

問 庁舎南側でのハトのふん等の被害対策は。

管財課長 庁舎屋上にハト除けの忌避剤を15個程度設置し、週に1



本庁舎 駐車場

回職員が見回りをして回している。

問 急速充電器の設置場所、充電器の能力は。また、市民の使用については。

管財課長 設置場所は検討中だが、本庁舎南側スペースの整備と併せて検討する。

設置予定の急速充電器は、普通充電器で満充電に丸1日を要するところ、約1時間で8割程度の充電が可能となる。

設置後は市民にも利用している。

問 駐車場に向けた防犯カメラが全体を捉え切れていない。改善を。

管財課長 設置数増加と画素数の改良を検討したい。

問 駐車場の市民への夜間開放は。

管財課長 防犯面、不要な事故の防止、迷惑駐車抑制等のため、従来どおり午後9時から翌朝7時までは施錠を行う。



南国市フレイル予防活動のようす



舟谷千幸  
(公明党)

**Q** 主体的なフレイル予防を

**A** 今後とも推進していく

**問** 令和2年度から後期高齢者の健診時の問診票に、フレイル（虚弱）などの把握ができる質問票が追加された。フレイルの意識づけになっているか。

**問** 国の方針を受け、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業が、本年度より実施された。状況は。

**市民保険課長** 健康状態が不明な高齢者の生活状況や健康状態の把握、受診勧奨、通いの場を対象とした健康教育など、関係課と連携し取り組んでいる。

**問** 昨年度、県のオリジナルフレイル予防のモデル地区事業が好評であったと聞く。今年度の取り組みは。

**高齢介護課長** 昨年度の事業により、口腔機能の向上や生活習慣の改善が見られた。

**問** 本年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が始まっている。地域の集いに専門職が参加し、住民が

主体的にフレイル予防に取り組めるよう健康教育等を実施する。

**問** 仁淀川町などが実施している、住民主体のフレイルチェック活動の見解は。

**高齢介護課長** 本市では、令和2年度にフレイル予防の研修会や体操、座談会を実施した。新たな取り組みにより住民の集いへの関心度は高くなったと思われる。

**問** 本市も、このようなフレイル予防の取り組みが必要では。

**高齢介護課長** 今後も、集いのリーダー研修や健康教育等を実施し、フレイル予防を推進していく。

**問** 長年の課題である収納庫のスペース不足について、拡張の検討がされている。どのような計画なのか。

**生涯学習振興課長** プラザ八王子の調理室を来年度に改修する方向で計画中である。

**問** 旧物部庁舎に保管の寄贈品は、一時的保管場所という事である。今後の対応は。

**物部支所長** 適切な保管場所を確保するまでは、現状の管理を維持する。譲渡する等の手段を検討する場合は、事前に関係者の了承を得る必要がある。

**問** 寄贈品の保管場所として、旧大栃高校活用の検討は。

**物部支所長** 美術品を

**Q** 美術館収納庫 今後の計画は

**A** プラザ八王子 調理室を改修



香美市立美術館収納庫

適正管理するためには、温度・湿度や防虫対策等、適正な環境を維持する必要がある。旧大栃高校の空き教室を活用すると、施設整備について、施設管理者である県教育委員会との調整が必要であり、現在のところ活用は検討していない。

**問** 美術館の収蔵品と物部町の寄贈品は、それぞれ別途に収蔵し、両方の美術品を熟知した現館長任期中に、美術館収納庫の拡張や、寄贈品収蔵場所の確保を早期に進めるべきと考える。見解を。

**生涯学習振興課長** 物部町の寄贈品については、活用頻度の高い作品を美術館に収蔵する。

Q 物部町の振興策を

A 関係課と連携して対応したい



山崎 晃子  
(無党派)

ら申請があった。審査に合格した場合は、諸手続き後、11月から営業開始予定である。

問 べふ峡茶屋の再開を期待する声が多い。指定管理者の応募状況と今後の予定を。

物部支所長 1団体か

問 奥物部ふるさと物産館の指定管理者が撤退した。物部町の情報発信の拠点施設として早急な再開を望む。今後のスケジュールを。

物部支所長 有識者、

地元の生産者、住民を交えた検討委員会の準備を進めている。おおむね今年度中に意見を取りまとめ、令和6年度に募集要項等を作成し、指定管理者を公募する予定である。

問 旧大栃高校の利活用について、県との協議状況を。

市長 県から「具体的な活用案があれば協議する」との回答を得た。

問 物部支所に旧物部村時代の職員が多く配置されたことや、大栃

駐在所の訪問活動について喜びの声を多く聞くが、その一方で「保健師が全く来なくなったのはなぜか」という疑問の声がある。見解を。

物部支所長 支所は、総合窓口かつ地域の拠点である。職員の出身地によらず、住民と接することによって地域を知り、課題解決に取

り組むべく、職員を育成していく。支所職員として、保健師の配置はないが、地域包括支援センターの職員や関係課と連携を図り対応したい。

健康推進課長 高齢介護課と健康推進課で連携を取りながら対応している。まんべんなく

訪問することは難しいが中山間などは特に気にかけていきたい。地域の声を聞いたら、直接課にも声をかけてもらいたい。

問 物部町への移住・定住について、これまでの成果と今後の具体的な取り組みを。

定住推進課長 アクシヨンプラン第3期の移住成果は、物部町14組で、取組の成果があった。今後もお試し住宅の宣伝や、中間管理住宅事業などにより物部町への移住の促進に取り組んでいく。

Q 農福連携の取り組みを

A 就労支援部会を立ち上げる



問 障がいのある方や心身の不調などで就労が難しい方などが、農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参加を実現していく取り組みであり、国も重要な取り組みとして推進している。農福連携について、取り組みの現状と、今後の見通しを。

福祉事務所長 本年度中に香美市障害者自立支援協議会の中に就労

支援部会を立ち上げ、その中で農福連携支援会議の設置について協議していく。具体的な取り組みについては、この会議の中で決定する。

就労支援部会には、地域活動支援センター香美、障害者就業・生活支援センター「ゆうあい」、ハローワーク、中央東福祉保健所等の機関を予定しており、そこに農業部門の関係機関が加わり設置となる予定である。

市長 継続して取り組みでいけるよう、丁寧に議論をして、開始したい。



奥物部ふるさと物産館

成人歯科健診受診率

単位 (%)

	R元	R2	R3	R4
40歳	5.6	6.8	5.6	2.8
50歳	6.1	5.2	8.3	7.4
60歳	3.9	6.8	9.3	11.7
70歳	4.6	4.1	7.3	10.0
合計	4.9	5.5	7.7	8.1

対象者数：人口異動調査各歳別報告書  
受診者数：地域保健・健康増進事業報告

※対象者数は各年度3月31日時点の対象年齢の人口を使用  
※小数点第二位を四捨五入

**Q** 歯と口の健康を守る取り組みを  
**A** 若い人への周知を図る



西山 潤  
(日本共産党)

一生を通して健康を維持し、食べる楽しみを享受するために、幼少期から高齢期までの歯と口の健康を守る取り組みが重要である。

**問** 無料成人歯科健診の該当年齢（40歳・50歳・60歳・70歳）の方の受診率は。  
**健康推進課長** 表のとおり。

**問** 現状よりも受診率を向上させるための手立ては。  
**健康推進課長** 個別通知以外に、歯科に関する記事を広報に掲載し周知を図っている。今後は、案内文書に歯科健診の重要性を説明したチラシの同封やホームページにも掲載することで、若い人への周知を図りたい。

**問** 香南市は30歳と55歳を該当年齢に含めている。また南国市は40歳以上の方に集団歯科健診を実施している。本市でも取り組みを拡充させる計画は。  
**健康推進課長** 今のところ歯科健診の対象を拡充する予定はない。対策の柱として「虫歯

予防」「歯周病予防」「口腔機能の維持・向上」を挙げており、ライフステージに応じた予防的な取り組みを継続していきたい。

**Q** 片地・楠目地域の交通安全対策を  
**A** 可能な対策を実施していく

高知工科大学から土佐山田中心部にかけての道路は道幅が狭く、歩道や自転車道も十分に確保されていない。令和3年6月に香美市議会から県へ意見書を提出している。早急な改善を望む。

**問** 意見書を提出した時点から現在までに改善された箇所は。  
**建設課長** 道路管理者である高知県中央東土木事務所と協議を行い、側溝蓋の交換等速やかに実施可能な対策を随時行っている。また、通学路安全対



工科大から国道への坂道

策連絡協議会において出された危険箇所については、警察や道路管理者等関係機関と対応について協議を行っている。

**問** 特に片地小学校前S字カーブ、神母ノ木商店街、談議所バス停前、旧徳弘モータース前、ローソン前交差点は危険箇所と考えるが、今後の整備計画は。  
**建設課長** 片地小学校前S字カーブは、用地買収等に取り組んでおり、工事完了までには数年かかる見込みである。神母ノ木商店街の国道との交差点部分は停止線やカーブミラー等整備済である。談議所バス停前及び旧徳弘モータース前は、関係用地等の調査を実施中である。ローソン前交差点は、側溝蓋を交換済で、自転車等の交通モラル向上に向け関係機関と協議していく。



路面表示が薄れている箇所

Q 通学路の安全対策を

A 関係機関への要望を行う



比与森光俊 (公明党)

問 小・中学校周辺の横断歩道や、ドライバーに注意喚起するスクールゾーンなどの白線が不鮮明な道路が数カ所ある。1日も早い補

修を求め、今後の対応を問う。

建設課長 区画線等の補修は予算の範囲内で対応しているが追いついていない。地域からの要望等を踏まえ緊急を要する危険な箇所が出てきた場合は、補正対応を検討する。県道や国道、横断歩道等は関係機関へ早期の要望を行う。

問 保育園や幼稚園周辺道路へ「キッズゾーン」明記の舗装を求め。見解は。

建設課長 スクールゾーンとは違い、交通規制を伴わない注意喚起の安全対策として有効であるので、通学路安全対策連絡協議会等にて協議できればと考える。

問 新入学児童生徒を迎える4月。横断歩道やスクールゾーンの白線点検・補修を年度末の2月から3月に実施することはできないか。交通安全への意識高揚にもつながると思うが。

建設課長 グリーンベルト等は国の交付金を活用しており、通学路安全対策連絡協議会で出された対応必要箇所を次年度の当初予算へ予算計上している。緊急を要する危険箇所が出た場合は補正対応を検討する。

Q 山田町道路元標の説明を

A ホームページへの記載を検討

問 商店街通りと新町西町線交差点の北東角に建てられた石碑「山田町道路元標」について以下問う。

問 通学路の障害物でもある。石碑は、どのような価値のもので、どのような経緯で、この場所に建てられたのか。

建設課長 大正8年(1919年)に旧道路法が制定され、同法施行令で道路元標が各市町村に1つずつ設置され、その後、新道路法施行により道路付属物となった。

本道路元標は、山田小学校の児童クラブ建設時にその敷地内から発見された。旧山田町役場前である、新町西町線の交差点付近に設置した。



交差点に立つ山田町道路元標

問 道路元標は、大正11年、全国の自治体中心地に建てられている。道路元標の説明を記載した看板とともに保存すべきではないか。見解を。

経緯等を示す看板の設置は考えていない。香美市ホームページへの掲載等を検討する。

建設課長 道路元標は、当時の道路の起点等を示すものである。一方で通学路の障害物ではないかとの声もあるようなので、現段階では



ぎんなん ぎんちゃん ©やなせたかし

Q 業務上のトラブル対応は

A 複数名での対応や他機関への相談



利根 健二  
(市民クラブ)

市に対して出した要望が不可となった場合の不満を、対応した職員にぶつける市民もいると聞く。

問 執拗な要求・高圧的な態度に、対応する職員は苦慮する場面もあるのではないか。

総務課長 苦慮しているケースがあり、過度なストレスと業務への悪影響が考えられる。

問 そういった要求から職員を守ることが必要となる。個人任せにせずチームで対応する体制はできているか。



また、本市は「香美市不当要求行為対策要綱」も制定している。実効性のあるものにするための検討を。

総務課長 状況により複数名での対応や、必要に応じ警察や弁護士に相談するケースがある。

要綱については実効性のあるものとなるよう再検討する。

問 訴訟となった時の支援として「訴訟の支援に関する規則」があるが、心のケアに対する記述がない。対応は。

総務課長 毎年行っているストレスチェックと保健師への個別相談、その他活用できるものを考える。

問 市役所としても「よりスピード感をもって、より丁寧により分かりやすく」を心して市民に対応する必要があるのでは。

総務課長 職員が市民目線に立ち業務を行うとともに、職員研修等を実施してスキルの向上を図り、信頼される行政窓口を目指す。

問 録音は、会議録や取材記事を起こすためにもよく利用される。第三者から見ても「公平・公正な行政」と確認できるツールとしても有効である。検討を。

総務課長 他の自治体

の例を参考としながら、必要性を含めて検討したい。

Q 介護認定のスピードアップを

A 大幅短縮は難しい

問 認定までの手順は。

高齢介護課長 申請受理後、訪問調査と主治医意見書を入手して一次判定を実施し、介護認定審査会による二次判定を実施後、要介護度を認定し、申請者に通知する。

問 最近、認定に50日以上待たされる例も複数ある。遅延が起きる頻度は。

高齢介護課長 延期通知は、申請から認定通知までの期間が30日を超えた場合に行っており、令和4年度は1575件の申請のうち、792件の延期通知を送付している。



問 手順の中で、どの部分がネックになっていくか。

高齢介護課長 主治医意見書の入手に平均18日間要することや、審査会の資料を1週間前に委員に送付することが主にネックとなっている。

また新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取り扱いがあり、更新申請不要で1年間認定期間を延長できたが、それ

が終了したため本年4月から申請件数が多くなり、通知に時間を要した。

問 申請者数は予測可能である。それを見越した準備をすれば遅延を防げるのではないか。

高齢介護課長 前述の臨時的な取り扱い終了に伴う対応については、6月から通常に戻りつつあるが、大幅な短縮は難しい。

Q 児童クラブの健全な運営と安全性を

A 責任を持って取り組む



中平 麻衣  
(市民クラブ)

こべースは各種マニュアルの見直しを行うというところで、もうすでに取り組んでいる。

問 保護者組織との連携を図るよう、市から

かみっこべースへの働きかけはできるか。

教育振興課長 保護者との懇談会を設けるなどの機会を、今後検討

していただきたいと考えている。

問 市は職員の離職の状況を把握しているか。

教育振興課長 職員の離職があることは確認している。

問 今年、同じ児童クラブで2件のアレルギ

ー事故が起こったと聞

く。市への報告と、再発防止への手立ては。

教育振興課長 報告は受けている。今後このようなことが起こらな

いように、複数の支援員でのチェック体制を整え、慎重に行っていたきたいと考えている。

問 子ども達の安全を守ることに關して、指定管理を依頼する市の責任は重い。考えを聞く。

教育振興課長 児童の安心・安全を守るため

に、今後も、かみっこべースと協力、連携しながら、行っていきたいと考えている。

教育長 指定管理を託された事業主においては、子どもの安心・安全な生活を確保し、健全育成のための環境整備に、より一層取り組んでいただきたい。今後、児童クラブのより良い運営を目指し、訪問事業などを通して連携していく。

市長 市長として関係者から話を聞いて、責任を持って取り組む。

Q まちなかにシェアスペースを

A 今後も検討する

移住促進や地元雇用につながる施設として、また児童生徒が安心して時間を過ごせる居場所として、まちなかへシェアスペース建設の検討を。

問 シェアオフィス、コワーキングスペースを香美市で建設・運営できないか。

商工観光課長 現在検討しているシェアオフィス整備においては、子ども達の居場所を目的としたスペースは予定していないが、今後、児童生徒を対象に、将来の起業家を育成する機会となるイベントの開催も考えていきたい。

問 駅からも学校からも近い旧香美市立図書館跡地は非常に良い立地だと思うが、ここに

施設を建設する可能性はあるか。

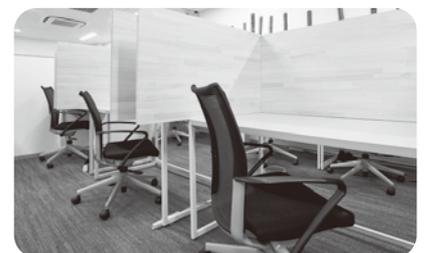
市長 子育て世代も安心して働ける職場環境をつくることは、香美市にとって有効な施策である。シェアオフィスの建設地については、市街化区域内で商業地域である旧図書館跡地も検討した。

問 第三者評価を受けて改善された点、今後の改善予定は。

教育振興課長 適正に運営されている。



山田小学校児童クラブ



コワーキングスペース (イメージ)

Q 高等学校等奨学金の今後は

A 別の施策を検討する



森田 雄介  
(日本共産党)

\*レーマンコントロール  
II 政治や行政の一部  
を一般市民に委ねる方  
法

高等学校等奨学金は  
半年分の予算が計上さ  
れ廃止とされた。私を  
含め反対の質疑・討論  
をしたものの、賛成多  
数で可決されている。

問 レーマンコントロ  
ールは、民意を代表す  
る市長の権限として強  
化された部分である。  
しかし、市民が教育に  
関心を持ち、参画する  
システムとしての権  
限であり、合議制の中  
で丁寧な扱っていただ  
きたい。今回の廃止は、  
市民の願いとして適切  
であったと言えるのか。



市長 これまでの議会  
でも答弁したが、高等  
学校等奨学金の目的は、  
「経済的な理由により  
高校への進学をあきら  
め就職を選ぶ」という  
課題を解決することだ  
である。今は国の支援で  
学費が「実質負担なし」  
となっており、目的を  
達したものと判断し廃  
止した。

問 高校以上の進学に  
は、より多様な学びが  
広がる。さらなる学び  
を応援する意味を込め  
ていただきたい。

また、昨今の物価高、  
雇用の不安定が家計を  
圧迫している。さらなる  
制度の充実が求めら  
れていたのではないか。

市長 条例の目的にあ  
る「経済的な理由で就  
学が困難なものを支援  
する」とは、進学を断  
念するということが前  
提であるため、ご指摘  
のニーズについては、  
別の施策を作ること  
で解決したい。

問 奨学金制度を継続  
できる予算を補正で確  
保するよう求める。

市長 補正予算を組む  
予定はない。ご指摘の  
教育委員会との連携強  
化の必要性は感じてい  
る。私は自転車を通え  
る香美市内で完結した  
学びが、一番家計の負  
担が小さいと考えてお  
り、大学まで連続して

学べる補助制度が創出  
できないか検討する。

Q カミカの  
機能拡張は

A 今後の検討課題  
である

問 税金や保護者負担  
金などの支払いをカミ  
カで行うことは可能か。

市長 市役所窓口で決  
済する場合は、市役所  
を加盟店として登録し、  
月々の負担金や決済手  
数料を支払う必要があ  
る。「決済日から市へ  
の入金まで最長1カ月  
かかる」「決済時点で  
は市に納付されていない  
ことから、領収書の  
発行ができない」など  
の課題が考えられる。

香美市立の保育園・小  
中学校でのカミカ払い  
も、今後の検討課題と  
する。

問 家庭に眠る小銭を  
電子マネー化できるサ  
ービスには需要があり



そうだ。市内事業者で、  
お釣りの両替に苦慮し  
ているところもあると  
聞いている。導入は、  
商工観光課長 機器本  
体の設置運営に係る経  
費及び金融機関への入  
金に係る手数料、硬貨  
詰まりのメンテナンス  
管理など、導入に向け  
た課題が多いため、現  
時点での導入は考えて  
いない。

問 個人経営店向けの  
MPM方式や、チェー  
ン店向けのCPM方式  
の導入に向けて、加盟  
店との協議は。

\*MPM/CPM方式  
II 電子マネー決済で、  
利用者が自身のスマー  
トホン等で店のQR  
コードを読み取るのが  
MPM方式、反対にお  
店の端末で利用者のQ  
Rコードを読み込むの  
がCPM方式

商工観光課長 現在、  
JPCR及びMPM方  
式の導入を検討してお  
り、今後導入が決定し  
た場合は、システム管  
理を行う香美市商工会  
から加盟店に対し情報  
提供を行っていく予定  
だ。

\*JPCR II 複数ある  
QRコード決済サービ  
スの、QRコードを一  
つにまとめるための規  
格。

Q G7広島ビジョンへの見解を

A 評価している



濱田百合子  
(日本共産党)

だと評価している。広島や長崎のように、核兵器によって破壊される都市を二度と出さないという目標に向かって、7カ国の合意ができたことは、大きな一歩だ。

問 国際法としての核兵器禁止条約に日本も

署名することが被爆者の願いである。積極的な発言を。

市長 私自身も核兵器廃絶に向けた取り組みを積極的に行っていく。

問 G7は全てNPT(核不拡散条約)締約国である。

広島ビジョンは、中国・ロシアに対し軍縮を求めているが、米・英・仏には言及していない。

問 G7こそが再認識すべきではないか。

市長 全世界の軍事予算における2000年から2021年の各国

のシェアは、中国3.1%から14.1%。ロシア1.2%から3.1%。アメリカ43.1%から38.5%。イギリス5.3%から3.2%、フランス3.8%から2.7%。日本6.1%から2.6%に変動している。つまり、21年間で世界シェアが中国は11.1%増え、ロシアも1.9%増えている。一方、G7でシェアを増やしている国はない。このことから、ご指摘の点は当たらないのではないかと考えている。

Q 家庭用蓄電池整備への補助を

A 検討していく

問 「再生可能エネルギーは唯一の持続可能エネルギー」である。

この認識は。

環境課長 石炭、石油、天然ガスといった化石燃料などの限りある資源は、地球温暖化の原因ともなる温室効果ガスを発生させる上、将来的に資源の枯渇が問題視されている。

一方、再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出することなく使える持続可能なエネルギーであるため、脱炭素社会の実現を目指す上で必要不可欠であると認識している。

問 太陽光発電設備設置は、地域貢献型でなければ賛同は得られない。環境課として独立したことや、ゼロカーボンシティを宣言したことを契機に市として条例制定を。

環境課長 近隣市町村の動向を見つつ研究していく。

問 「住宅用太陽光発電システム設置費補助



太陽光発電システム

金」の活用状況は。

環境課長 補助制度開始当初の平成24年度から令和4年度までで、205件交付している。

問 太陽光発電による電力を蓄電し、有効活用できる家庭用蓄電池設備へ補助を。

環境課長 停電時、災害時に備えるためにも補助を検討していく。

問 主要7カ国首脳会議G7サミット(5月19日から21日)が被爆地広島で開催された。被爆者は「核抑止」を正当化し、核兵器廃絶に逆行する「G7広島ビジョン」への失望と怒りの声を上げた。被爆者サーロー節子さんは「核兵器禁止条約があることが書かれていない」広島サミットは「失敗だった」と批判した。被爆者の声に対して見解を。

市長 「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」は、現実的なもの



広島原爆ドーム



Q 繁藤防災拠点整備構想は

A 検討を継続する



公文直樹  
(市民クラブ)

本格的な出水期を迎え、豪雨や酷暑など異常気象時の防災対策を問う。

問 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが、避難所の感染症拡大防止対策は。

防災対策課長 避難所にはマスクを備え、発熱者と健常者のスペースを分離し、適度な換気や手洗い・手指消毒等を励行する。

問 昨年、台風14号接近の際、物部町浦山地区は数日間停電となり不便を強いられた。

停電や生活道の通行止め等、一部ライフラインが数日にわたり断線する見込みがある場合は、防災行政無線を活用して、対象地域に現状や復旧の見通しなど、積極的な情報提供はできないか。

問 昨年、熱中症警戒アラートが本県に対して、およそ1週間に1度発表されている。特に、物部町大栃周辺は日中最高気温が極めて高かったことが度々報道されている。猛暑日のような非常事態には、防災行政無線等を活用して全地域に熱中症警戒情報を周知伝達できないか。

健康推進課長 防災対策課と連携し、熱中症警戒アラートが発表された日に防災行政無線で市民に周知することは可能。現在、ホームページでの啓発、また広報7月号9ページでは、個人でも受け取ることができる熱中症予防情報サイトも紹介している。

問 繁藤小・中学校跡を活用した防災拠点整備構想の進捗は。

市長 目立って進んでいる状況ではないが、6月に学校のプールを活用し、上下水道に関連した緊急時雨水排水用ポンプを使った実演訓練を行った。検討を継続する。

Q 老人憩の家でスマホ教室等を

A 関係各課と協議の上で

問 デジタル技術発達



繁藤老人憩の家

に伴う情報格差解消のため、高齢者が楽しく気軽にデジタル技術を活用できるよう、老人憩いの家にWiFi等を設置し、誰もがスマホ教室等を開催できる環境を整備できないか。

高齢介護課長 デジタル田園都市国家構想総合戦略では「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すこととなっている。高齢者などデジタル技術に不慣れな方が、身近な場所でデジタル機器の使用方法を学べることは、重要であると認識している。WiFi等の設置については、老人憩の家管理者に要望や利用計画を聞き、関係各課と協議の上、調査研究していきたい。プロジェクトやスクリーン等は、中央公民館で貸し出しており、そちらを利用していただきたい。

文化ホール建設に向けて

いつか実現したい



村田 珠美 (自由クラブ)

円である。

問 昨年度からの増額は利息のみか。

生涯学習振興課長 利息のみである。

問 この基金をどのように考えていくのか。  
市長 具体的な計画が策定された際には、この基金を活用する。

問 地域交流施設、文化ホールの建設は、いかなる計画で実現可能となるのか。

市長 現状は、今計画している公共施設の建設を優先し、市民生活

への影響や、新たなチャレンジに向けた政策作りに注力したい。音楽をテーマとした提案型市民役事業などを含め、今できることで市民団体を応援し、文化ホールがないというハンディを補いたい。

問 建設の可能性は。  
市長 いつか実現したい。

室が実施されたが、雨天等で実技ができなかった学年数は。

防災対策課長 令和3年度は片地小学校の4学年。令和4年度は楠目小学校の2学年、大栃小学校の4学年、片地小学校の4学年。令和5年度は片地小学校の4学年となっている。

ヘルメット購入補助金交付を

交通安全協会が実施予定

A

Q

今年4月から全ての年齢でヘルメット着用が努力義務化となった。自転車事故で死亡した人の約6割が、頭部に致命傷を負っている。ヘルメット未着用時の致死率は着用時の2・2倍である。市民への着用等の啓発が重要である。

問 小学校で自転車教

問 3年生にとって実技は初めてで、交通安全教室での交通ルール、マナー教育は必要不可欠だ。再度実施の検討を。

教育長 自転車教室は、実技を通して交通安全のルールを遵守することの大切さと、自転車の正しい乗り方を理解し、安全に利用できるように指導する重要な機会である。未実施校の年度内実施も予定しているが、なお、校長会等を通じて再確認していく。

問 万が一の時に命を守るための、ヘルメットに対して購入費補助金交付を。

防災対策課長 高知県交通安全協会香美支部が秋ごろから実施予定と聞いている。



小学校での自転車交通安全教室

南国市に、地域交流センターみあーれ！と公民館機能を備えた施設が誕生した。長年にわたり、香美市にも文化ホールが欲しいという声が多くある。文化ホールは、建設費や維持管理費がかかるが、市民に、生きがいというお金にかえられない幸福感と、無限の希望を与えてくれる施設となることは間違いない。

問 現在の文化ホール建設基金積立額は。

生涯学習振興課長 令和4年度決算では、1億7725万8621



南国市地域交流センターMIARE! (みあーれ！)



物部町ストックヤード

2010年に日本共産党高知県議団主催で森林と林業の再生を考えるシンポジウムを開いた時、当時、市長であった門脇慎夫氏



笹岡 優  
(日本共産党)

**Q** 森林資源を生かす戦略を  
**A** 森林整備に取り組む

**問** 製材所や大工の現

**問** 森林資源は、本市を元気にさせる可能性をはらんでおり、大きなポテンシャルがあるとの認識か。

**市長** そうである。

**市長** 香美市森づくり構想を定期的に見直し、より良いものにしていく。

**問** 森林資源、森の果たしている役割をSDGs、温暖化対策の視点で戦略を示す考えは。

**市長** 香美市森づくり構想を定期的に見直し、より良いものにしていく。

**市長** 受け継いでいく。受け継がれているのか。

が「日本の約7割の山、山林を生かさなければ日本は滅びていく」と思つて山を見てきました」とあいさつした。

状態は深刻だ。手立てを講じる必要性は。  
**市長** 関係者との意見交換を継続して行つていく。

問 製材所や大工の現状は深刻だ。手立てを講じる必要性は。

**問** 森林資源は、本市を元気にさせる可能性をはらんでおり、大きなポテンシャルがあるとの認識か。

**市長** そうである。

**市長** 香美市森づくり構想を定期的に見直し、より良いものにしていく。

**問** 森林資源、森の果たしている役割をSDGs、温暖化対策の視点で戦略を示す考えは。

**市長** 香美市森づくり構想を定期的に見直し、より良いものにしていく。

**市長** 受け継いでいく。受け継がれているのか。

が「日本の約7割の山、山林を生かさなければ日本は滅びていく」と思つて山を見てきました」とあいさつした。

**Q** 食の安全は給食から  
**A** 安全な給食に取り組む

問 学校給食センター所長

**問** 民有林の寄付推進は。

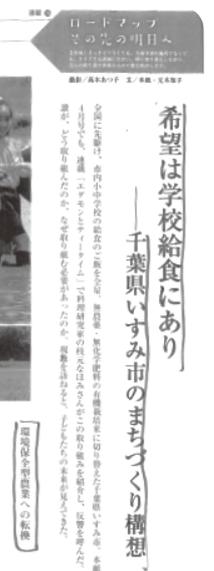
**農林課長** 市が管理することが望ましい森林の条件を整理するなどし、寄付の受け付けも含めて検討することとなる。

**問** 意向調査から施業までの一連の流れは。

**農林課長** 令和6年度からの溪畔林を含む地区への意向調査では、調査後に境界確認等を行い、所有者と協定締結後に森林整備を行う計画である。

**問** 世界では有機含む食の安全と学校給食の重要性が打ち出された。

**問** 地域で生産する地産地消の学校給食を。



いすみ市の取り組み

問 学校給食センター所長

**問** 学校給食費無償化の必要性は。

**学校給食センター所長** 平成27年度から、就学援助制度に基づき学校給食費を全額支給しており、応能負担による実質的な一部無償化を実施している。全児童生徒の給食費無償化実現には、本年度当初予算ベースで、約760

**問** 遺伝子組み換え、ゲノム編集食材を排除する取り組みは。

**問** 腸内環境、健口寿命(舌・嚥下機能)に着目した健康増進・食育推進計画への反映と、学校給食、農政なども含めた、体系だった指針を。

3万円の歳入を新たに確保せねばならない。持続可能な施策とするには、国の財源措置が欠かせない。

世界では有機含む食の安全と学校給食の重要性が打ち出された。地域で生産する地産地消の学校給食を。

問 腸内環境、健口寿命(舌・嚥下機能)に着目した健康増進・食育推進計画への反映と、学校給食、農政なども含めた、体系だった指針を。

**健康推進課長** 良好な腸内環境の啓発のために第4期香美市健康増進計画・第3期食育推進計画においても引き続き取り組んでいく。

**市長** 香美市民の健康づくりのため、関係組織とも連携して取り組む。

3万円の歳入を新たに確保せねばならない。持続可能な施策とするには、国の財源措置が欠かせない。

世界では有機含む食の安全と学校給食の重要性が打ち出された。地域で生産する地産地消の学校給食を。

世界では有機含む食の安全と学校給食の重要性が打ち出された。地域で生産する地産地消の学校給食を。

Q 推進官の設置目的は

A 探究教育を推進するため



山崎 眞幹  
(市民クラブ)

者等14人で構成している。令和4年6月に委員の公募を行ったが、応募はなかった。

問 計画策定に向けた全体スケジュールは。

教育次長 昨年度は、検討委員会4回と、アンケート調査を行った。本年度は、原案の検討などを5回程度行い、教育委員会に結果報告する。

問 推進官の設置目的と所管事務は。

教育次長 香美市教育委員会事務局等の職員の職の設置に関する規則で「上司の命を受け、頭書の事項に関する専門的事務に従事し、当該事務に従事する職員を統括する」としている。



推進官が所属する生涯学習振興課

問 不登校対策と推進官の関連はあるか。

市長 推進官は、学園都市像を具体化し、大学までの連続した学びによる「探究教育」を推進するために配置した。不登校対策は中心に位置付けていない。

問 推進官制度は次期計画に引き継がれるのか。

教育次長 推進官には、次期教育振興基本計画の施策実施に当たり、その専門性を十二分に発揮し、取り組んでもらう。

Q 自治会にベーシックインカムを

A 方策を  
探っていく

協働推進計画では、基本方針3として「自治会運営・活動に対する支援」がうたわれている。

問 支援の前提として現在自治会が担っている役割等について整理を行う際には、どのような方法を予定しているか。

定任推進課長 庁内での調査や自治会長へのアンケートにより、活動等の状況を調査したい。

問 私が関わった自治会活動や、まちづくり委員会での議論を踏まえると、自治会役員の悩みは会員獲得と、運営費捻出の克服につきると思われる。

この課題解決に向けては、例えば、対象地



域の世帯数ごとに一定の補助を行い、年度終わりに余りを返還することを原則とした、ベーシックインカムを創設すればと考えるが、定任推進課長 自治会の状況調査を行った上で、支援の方策を探っていく。

\*ベーシックインカム  
|| 必要な最低限所得補償

本会議のライブ中継や録画をご覧ください

「香美市ホームページ」から「議会情報」をお選びいただき、「議会中継(外部サイト)」をクリックしてください。

[https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webview/rd/council\\_1.html](https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webview/rd/council_1.html)

月日	行 事
3/31	令和5年香美市議会定例会3月臨時会議（開会）
4/ 4	高知県市議会議長会定期総会〔高知市〕（議長、副議長）
8	新工場完成&TAP STANDお披露目会（TOSACO）
17	議会関係条例の見直しに関する小委員会
18	道路整備促進期成同盟会監査
〃	物部川改修期成同盟会監査
19	三水会
20	教育厚生常任委員会
22	行政連絡会（土佐山田）
25	行政連絡会（香北）
26	物部地区自治会長会定例総会
〃	行政連絡会（物部）
〃	香南香美老人ホーム組合臨時議会〔香南市〕
27	鍛冶屋創生塾第二期生修了式
〃	香美市婦人会総会並びに研修会
28	物部川改修期成同盟会通常総会〔南国市〕
5/ 8	鍛冶屋創生塾第三期生入塾式
9	J A高知県香美地区管内における店舗再編案の説明
10	新嘗祭献穀田田植式
15	道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会〔高知市〕
16	高知県長岡郡大豊町議会視察来庁
17	静岡県駿東郡長泉町議会視察来庁
18	静岡県駿東郡長泉町議会視察来庁
19	教育厚生常任委員会
〃	交通安全協会香美支部定期総会・支部長表彰
22	議会運営委員会
〃	令和5年香美市議会定例会5月臨時会議
〃	森林・林業・林産業活性化推進香美市議会議員連盟定期総会
〃	森林・林業・林産業活性化推進香美市議会議員連盟役員会
〃	三水会
〃	商工会第18回通常総会・記念講演会（議長、副議長、産業建設常任委員会委員長）
24	香美市国際交流協会理事会・総会・実行委員会事前準備会
26	物部川流域ふるさと交流推進協議会総会〔香南市〕
〃	香南斎場組合議会例祭〔香南市〕
29	香南市議会視察来庁
30	議会運営委員会
6/ 2	令和5年香美市議会定例会6月定例会議（開会）



## 編集後記

今年香美市三大祭りをはじめ、各地の夏祭りが従来に近い形で開催できそうです。コロナが完全収束したわけではないので、注意は必要ですが、お祭りは誰にとっても楽しみです。特に子ども達はうれしいことでしょう。

今年の土佐山田祭りでは「祝餅投げ」が予定されています。個人的なことですが、私は「餅投げ」が大好き。昔は新築落成には「餅投げ」が付きものでした。それが色々な理由から少なくななり、今はほぼなくなっています。お祭りが復活したら、次は「餅投げ」も復活してほしいものです。

私は編集委員は初めてです。より良い紙面となるよう、今後も努力していきます。ご愛読よろしく。

西山 潤